

ネットワーク対応 ハードディスクデータ保護システム

HDD KEEPER

LAN接続で
機能充実
機能充実
オプションソフト
NET KEEPER

（ハードディスクの復旧作業って、
意外にめんどうなもの…）



再起動で一発解決。

ラクラク・その1 どんな使われ方をしても、パソコンの再起動だけでHDDは即元通りに、簡単・確実に復元します。

ラクラク・その2 マルチブート対応と複数パーティションの保護設定により、幅広いシステム運用が可能です。

ラクラク・その3 NETKEEPER(オプションソフト)により、LAN接続されたパソコンの起動モードを一斉に変更できます。



ハードディスクの復旧作業から あなたを開放します。

HDD KEEPERの特徴

（複数パーティションの保護）

複数のパーティションが存在するハードディスクに対しても、HDD KEEPERの保護機能が有効です。これにより、Dドライブ以降のパーティションを保護する設定も可能です。

（マルチブートシステム対応）

HDD KEEPERは4つまでのブートパーティションを選択できます。
これによりWindows98とWindows2000などのマルチブートシステムが構築できます。

（ノート型パソコン対応）

HDD KEEPERにはPCIカードタイプとソフトウエアタイプがあります。ソフトウエアタイプの場合はHDD KEEPERのインストール・アンインストール時にのみ、プリンタポートにロックコネクタを装着します。ソフトウエアタイプはノート型パソコンに最適です。

（多彩なネットワーク機能）

オプションソフトNET KEEPERの連携による
HDD KEEPERはネットワーク(LAN)対応です。オプションソフトNET KEEPERとの連携で、学校では教師機などのMAIN PCからのリモート操作により、教室内のコンピュータを一斉にモード変更(管理者モード・保護モード)したり、電源のON/OFFを行うことができます。またファイルの一斉送信など多彩なネットワーク機能を提供します。^{※1}

HDD KEEPERの動作モード

■保護モード(自動復旧)

電源を入れるだけの通常の起動方法では、自動的に保護モード(自動復旧)で起動します。ファイルの追加・削除・設定などデータ変更を行っても再起動するだけで完全に元の状態に復元して起動します。

■保護モード(手動復旧)

手動復旧の場合、再起動だけでは復旧しません。変更を行っている場合はその状態で起動します。しかし、その後の再起動時に管理者パスワードを入力すると過去に管理者が設定した状態に復元します。

■管理者モード

管理者パスワードの入力により管理者モードで起動します。このモードではファイルの追加・削除・設定変更が可能です。次回の再起動で自動的に保護モードになり変更内容が有効になります。

■一日管理者モード

日付が変わるまでは、何度再起動しても自動的に管理者モードで起動します。再起動を要求するソフトウエアやハードウェアのインストール・アンインストールや、設定変更の時に利用します。

HDD KEEPERの仕様

動作環境OS	Windows 95/98/NT 4.0/2000/Me/XP
ファイルシステム	FAT16/FAT32/NTFS
ハードディスク占有率	約5% ^{※2}
PCIカードタイプ	PCIスロットに実装
ソフトウエアタイプ	プリンタポートにロックコネクタ装着 ^{※3}

※1 NET KEEPERはLANシステムが必要です。TCP/IP固定アドレスで、同一ブロードキャストセグメント内での使用に対応します。またリモートによる電源ONを行うにはWake on LAN対応機種が必要です。

※2 Windows NT/2000の場合は500Mバイト以上。

※3 ソフトウエアタイプはインストール・アンインストール時にのみ、プリンタポート(D-SUB25P)にロックコネクタを装着します。ノート型PC/デスクトップ型PCどちらにもご利用できます。

・仕様は製品の改良その他により予告なく変更する場合があります。
・記載事項には各社の登録商標が含まれます。

最新情報をインターネットのホームページで

<http://www.to-ei.co.jp>

Eメール:info-s@to-ei.co.jp

トーエイ工業株式会社 〒242-0014 神奈川県大和市上和田2734

お問い合わせは
電子機器部 商品開発営業グループ

TEL.046-268-5106
FAX.046-267-6951

無料でお見積りを行っております